



発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
松村康正
八尾市高美町5-3-4
TEL(072)992-0119
FAX(072)992-7722
刊行物番号 R7-40



第69回大阪府消防大会



大阪府消防大会 小型ポンプ操法の部 出場

9月7日(日)大阪府立消防学校にて、第69回大阪府消防大会が開催され、中河内地区支部代表として八尾市消防団南東方面隊から5名の選拔者が小型ポンプ操法の部に出場しました。

極寒の中自主訓練がスタートし、雨の日も夏の酷暑の中でも夜遅くまで訓練に励んでまいりました。途中、1番員が怪我により負傷し、急遽交代のアクシデントもありましたが自主練習での特訓も重ね一致団結して大会に臨みました。

選手たちはその成果を最大限に発揮し、最高のパフォーマンスを見せてくれたと思います。

惜しくも優勝とはなりませんでしたが、選手をはじめ消防本部指導員・南東方面隊が一丸となり同じ目標に向かって訓練に励んでくれたことは、これまで以上に団の士気が上がり団結力が高まり、普段の現場活動にも役立つ経験となったので確実に今後の活動の糧となりました。

団長はじめ団本部、各分団、OBの皆様にはたくさんの方の応援・サポートをいただき大変感謝しております。本当にありがとうございます。

■(南高安分団 山下・市田)

新団員の紹介

令和7年度に消防団員の任命を受けられた、25名の新団員の皆さんにこれからの抱負について伺いました。

氏名(所属)

- ① 職業
- ② 趣味
- ③ 抱負



小柳 金吾 (久宝寺)
 ① 会社員
 ② 野球観戦
 ③ 地域の防災安全の為に、役にたてるよう頑張ります。



久保 憲聖 (久宝寺)
 ① 建築業
 ② サッカー
 ③ 地域に貢献できるように頑張ります。



田代 哲也 (西郡)
 ① 解体業
 ② 旅行
 ③ 地域に貢献出来るように頑張ります。



橋本 辰夫 (西郡)
 ① 建設業
 ② ゴルフ釣り
 ③ 「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき頑張ります。



秦 永基 (西郡)
 ① 自営業
 ② サッカー・ゴルフ
 ③ お世話になった地域に貢献していきたいです。



加藤 祐造 (八尾)
 ① 会社員
 ② ゴルフ釣り
 ③ 生まれ育った地域に少しでも貢献出来るように頑張ります。



小林 隆廣 (八尾)
 ① 会社員
 ② バイク
 ③ 活動に参加し、たくさんの方の事を吸収しながら頑張ります。



日笠 直行 (八尾)
 ① 自営業
 ② スポーツ観戦
 ③ 地域に貢献できるように、消防団の活動を頑張っていきたいです。



川島 督啓 (八尾)
 ① 会社経営
 ② ゴルフ
 ③ 少しでも地域に貢献できるように頑張ります。



深町 正 (八尾)
 ① 会社員
 ② 登山・ゴルフ
 ③ 地域と消防団の一員として責任を持って勤めたいと思います。宜しくお願ひ致します。



谷村 拓海 (曙川)
 ① フリーランス
 ② 筋トレ
 ③ 少しでも地域の力になれるよう頑張ります。



西村 燈矢 (曙川)
 ① 鉄鋼業
 ② サッカー
 ③ 色々な事から出来ませんが頑張りたいと思います。



宮里 奏太郎 (曙川)
 ① 解体業
 ② ゴルフ
 ③ 地域の方達の力になれるよう頑張ります。



安藤 剛志 (南高安)
 ① 理学療法士
 ② 旅行
 ③ 一人でも多くの人を助けられるように頑張ります。



金沢 賢 (南高安)
 ① 水道業
 ② 釣り
 ③ 消防団としていち早く作業などを覚えて地域の皆様に貢献出来るよう頑張ります。



井畑 成貴 (南高安)
 ① 会社員
 ② ゴルフ・野球
 ③ 宜しくお願ひ致します。



畑中 勇人 (南高安)
 ① 農業
 ② 旅行
 ③ 少しでも地元で貢献出来るよう頑張ります。



植田 晋乃介 (南高安)
 ① 会社員
 ② バイク
 ③ 地域に貢献できるように頑張りたいと思います。



鈴木 翔士 (南高安)
 ① タクシードライバー
 ② 釣り
 ③ 一歩一歩、日々知識、技量を積み重ねる真面目に頑張ります。



辻 国宜 (南高安)
 ① 会社員
 ② 映画鑑賞
 ③ 地域に貢献できる消防団員として、諸先輩方のご指導のもと、頑張りたいと思います。



松村 真吾 (南高安)
 ① 造園業・生花園芸販売業
 ② 祭り
 ③ 今までお世話になってきた地域に少しでも恩返しできるように精一杯努めさせていただきます。



古谷 将人 (山本)
 ① 会社員
 ② 野球
 ③ 安全を守る為精一杯努力します。



野里 幸太 (山本)
 ① 自営業
 ② キャンプ
 ③ 育てて頂いた地域の力になれる様に、頑張りたいと思います。



西尾 裕子 (女性)
 ① 介護福祉士
 ② 水泳・ハイキング
 ③ 高齢者、障がい者、外国人にルーツを持つ人など全ての人が安心して暮らせる地域を目指して日々研鑽します。



女性分団 救命講習

3月22日(土) 八尾市役所で初めて女性消防団員として救命講習に参加しました。同じ女性消防団の方とペアを組み、市民の皆さんと一緒に講習を進めました。市民の皆さんはとても熱心で、積極的に質問をされました。中には答えるのが難しい質問や、「実際にこのような場面に遭遇した」というリアルな声もあり、救命講習がいかに重要かを改めて感じました。ペアの方が的確に対応し、市民の方々も納得されていました。自分自身の経験不足も痛感しました。



この経験を通じて、座学だけでは不十分であり、救命講習を分かりやすく伝える力や質問に的確に答えるスキルが必要だと実感しました。今後はもっと経験を積み、市民の皆さんの前で自信を持って講習を行えるよう、スキルを磨きたいと思います。初めての挑戦でしたが、多くを学ぶ貴重な機会となりました。

これからも様々な活動に参加して、経験値を高め、自身の経験を人に伝えていきたいと思っています。

■(女性分団 山本)

はるごとフェスwith楽しく防災

3月30日(日)に東山本小学校校庭で『はるごとフェスwith楽しく防災』が開催されました。地域の方々、小学生と保護者向けに地域防災について学び体験するイベントです。水消火器を使った消火体験、煙中体験、119番通報体験、小型ポンプでの放水体験、防災カルタゲームや防災食試食など様々な体験を子どもからお年寄りの方まで幅広い年代の方に楽しく学んでいただきました。

まちづくり協議会の方々を中心に、消防署の方々、消防団山本分団が参加しました。山本分団は小学校のプールの水を利用し、小型ポンプでの放水体験を担当しました。子ども達には筒先を持ってもらい、水圧の強さや、狙ったところに放水する難しさを体験していただきました。



当日は順番待ちができるほど、沢山の子ども達に楽しく体験してもらえて良かったです。大人の方には、小型ポンプの始動方法をお伝えし、災害時に地域の方だけでも使えるように学んでいただきました。

防災体験イベントを通じて、地域の方々と自主防災について考える良い機会になったと思います。大災害が起こった時、消防本部や消防団だけでは対応できないので、地域の自主防災組織の確立、自主防災組織と消防団の連携などを行えるように、今後の取り組みを一層強化して、安心安全な地域づくりに消防団として協力していきたいと思っています。

■(山本分団 藤本・椿本)

令和7年度任命式

4月1日(火)八尾市消防本部にて任命式を挙行了しました。新年度最初の消防団行事として幹部昇任団員35名、新消防団員24名に辞令交付と令和7年3月31日付けで退団された退団者24名の方々に感謝状の贈呈を執り行いました。

昨今、消防団員の確保が難しい中にもかかわらず退団者24名に対し新団員24名と、減少せずに入れ替わりで迎えられたのは、各分団の皆様の地域住民の方々に対する広報活動や交流等の働きかけを行っていた賜物だと思います。



今後発生が危惧される大規模災害等に備え、地域防災力の中核の我々消防団が円滑な活動を行う為に、地域住民の方々の一層の理解や協力が不可欠となるので、これらを踏まえた上で団員の確保に向けた取組を行っていくこととされています。新入団員の方々には、先輩団員の皆様の指導のもと1日も早く消防団員としての必要な技術と知識の習得に向けて励んでほしいと思います。

■(志紀分団 井形・辻村)

恩智川水防訓練

4月19日(土)東大阪市の花園中央公園にて、東大阪市・八尾市合同で恩智川水防訓練が開催されました。

訓練内容は、集中豪雨のため恩智川の水位が急上昇し、越水が発生した場面を想定した、各種水防工法の確認・作業の実施でした。

八尾市消防団は「杭打ち積み土のう工」を行いました。この工法は、裏のり面(居住地側の斜面)に崩れの恐れがある場合、杭を等間隔で打ち付け土のうを積み固めることで裏のり面の補強を行う為の工法です。



今回の訓練に参加させていただき、有事の際には訓練で学んだ土のう作成や水防工法を活かせるように、日頃の準備と訓練がいかに重要かということを感じることができました。

大正分団は南端に大和川が面しており、近年の温暖化の影響で台風や豪雨により、水位が急上昇する恐れが増してきました。

日々の貴重な訓練を無駄にすること無く取り組み、他の団員にも今回の訓練内容を共有し、有事の際には一つでも多く行動できるように準備していきます。

■(大正分団 福井・山内)

新団員基礎教育訓練

5月11日(日)(A課程)6月1日(日)(B課程)の2日間、大阪府立消防学校にて、新団員を対象とした基礎教育訓練が実施されました。

受講内容については、A課程では、ポンプ操作(器具取扱要領、放水訓練)、安全管理(座学)、訓練礼式(規律)を、B課程では、救急救助(搬送及びロープ結索)、火災防御(座学)を学びました。今回の基礎教育訓練を受講できたことで、消防団員としての自覚を意識するとともに、責任の大きさを再認識する事ができました。



今回の基礎教育訓練で学んだことを基礎とし、各分団にて復習、応用を繰り返し、個々のスキルアップ、分団の活性化、結束力に生かし、来るべき有事の際には地域防災の要である消防団員として、市民の安全・安心のために、今回学んだことを災害現場で活かしたいと思います。

■(八尾分団 中村・小林)

木村長門之守重成公祭祀

5月24日(土)幸町第一公園にて、木村長門之守重成公祭祀が行われました。

天候は去年に引き続きの雨でしたが、各諸団体や地域の方々、関係者等を招き御参拝していただきました。

毎年恒例になりました「大阪城赤備隊」の甲冑姿は今年も壮観で見応えのある祭礼となりました。

雨は一日中降り続けましたが昼からは夜店も出て西郡地車保存会にはだんじりを持って来てもらい、天神囃子を響き渡らせて夜遅くまで賑わっていました。



慶長19年(1614)大坂冬の陣で、徳川方が取り囲んだ大阪城内に女官の目を奪う気品に満ちた色白美男の武将がいた。豊臣方の歴戦の豪傑後藤又兵衛が勇敢な戦いぶりに一目置いた若武者木村長門之守重成である。慶長20年(1615)大坂夏の陣では兜に香を焚いて徳川方の敵陣に突入し、首実検をした徳川家康がその覚悟に感服したという逸話が残っています。

■(西郡分団 平木・荒井)

亀井小学校区地域フェスタ

6月1日(日) 亀井小学校にて校区まちづくり協議会主催の世代間交流を目的とした「地域フェスタ」が開催され、龍華分団も参加しました。心配された天気も何とか持ちこたえ、たくさんの方々がご来場されました。

消防ブースとして、消防車両の展示・試乗や子ども用の防火服・ヘルメットを試着しての写真撮影、消防署によるプールでの放水体験などを用意し、多くのお子様や来場された方々に関心、興味を持っていただき、大盛況となりました。



今年度も、前回に引き続き消防団員募集と消防団の啓発活動も行いました。少しでも多くの方に消防団の活動内容や存在意義を認知してもらい、これからも積極的に地域の方々との交流を深めて「顔の見える関係性」を構築し、大災害等の有事に備え、「自分たちの地域は自分たちで守る」ことの大切さを伝えていきたいと思えます。

■(龍華分団 兼山・佐々木)

天王寺屋第一町会防災訓練

6月29日(日) 天王寺屋町内にて地区住民の方を対象とした防災訓練が開催され、当日は消防署職員・消防団員・大阪経済法科大学学生消防隊(SAFETY)が消防訓練や救命講習などの実技の指導を行いました。

訓練の参加者は約20名と決して多くはないものの、防災意識の高い地区住民の方に参加を頂きました。参加者の方には2つの班に分かれ、それぞれローテーションで各訓練に参加をして頂きました。



【通報訓練】119番通報の際に冷静に何が起きたのか、また状況の説明や通報場所の判断の仕方の訓練が実施されました。

【応急担架の作成と搬送】毛布や物干し竿等の身近なものを使っての負傷者の搬送方法や、担架を用意できない場合の少人数での負傷者の搬送方法の訓練を実施しました。

【初期消火訓練】基本的な消火器の取り扱い方法等の訓練を実施しました。

【AED講習】AEDの使用方法や胸骨圧迫の行い方やそれぞれのポイントなどを押さえての訓練を実施しました。

こういった地域の防災訓練に何度も参加していただくことにより、防災力の向上に繋がりますので、継続して訓練を実施、参加して頂きたいと感じました。

■(曙川分団 岩元・森)



高安地区夏祭り

7月19日(土)20日(日)に高安地区で夏祭りが行われました。夏祭りは各地区で太鼓台や地車を出し行われました。

消防団員は各地区で太鼓台運行中の警備などを行いました。

20日には松の馬場にて神立、水越、楽音寺、大窪、大竹、千塚、郡川の7地区の太鼓台によって担ぎ合いが行われました。太鼓台が7台集まると迫力があつたと思います。大変暑い中でしたが、参加したみなさんの力で今年も素晴らしい祭りになったと思います。



高安地区では青年団の人数が少なくなり、青年団自体がなくなった地区もあります。その中で祭りを続けていくことは大変なことだと思えます。

私は青年団に入って祭りに参加していたことで、先輩方との繋がりが残り消防団に入らさせていただけました。近年、新しく消防団員になってくれる人を探すことは大変になってきていますが、祭りなどを通じて地域の繋がりを強くしていくことは大事なことでないかと思えます。

■(高安分団 清水・竹本)

中河内地区支部総合訓練

7月27日(日)モリタA.T.Iセンターにて中河内地区支部消防総合訓練が開催されました。

晴天のもと、八尾市・柏原市・東大阪市の消防団員が参加し、八尾市消防団・藤本副団長の総指揮のもと、統率の取れた規律ある訓練となりました。

本訓練は、消防技術及び団体規律の向上を図るとともに、優秀団員の表彰を行うことで団員の士気を高め、消防力を強化することを目的としています。また、八尾市と東大阪市中河内地区支部代表として、大阪府立消防学校で開催される大阪府消防操法訓練大会に出場します。その日頃の訓練成果を、来賓や見学者の見守る中で見事に披露しました。

■(久宝寺分団 松田・岡田)



広報部員名簿

委員長

久宝寺分団 松田 孝志

副委員長

西郡分団 荒井 宏

山本分団 藤本 雄太

委員

久宝寺分団 岡田 素之

西郡分団 平木 康晴

八尾分団 中村 道弘

龍華分団 小林 隆廣

兼山 佐々木 祐介

大正分団 兼山 泰治

福井 福井 雅悠

山内 山内 雅悠

岩元 岩元 雄亮

森 森 弘樹

南高安分団

山下 山下 貴弘

市田 市田 篤史

清水 清水 大輔

竹本 竹本 亮太

山本分団 椿本 達也

井形 井形 肇

志紀分団 辻村 学

消防大会を終えて



指揮者
阪田 順康

指揮者として大会に出場させていただきました。最初の頃は思い通りの操法が出来ず、何より体力の衰えを痛感させられました。

本部の指導員の方々の指導、分団の先輩方のアドバイスもあり少しずつ操法も形になっていきました。

また私の所属する南高安分団には操法大会で優勝を経験した先輩方がいて訓練時には本当に頼りになる存在でした。南東方面隊の先輩方、同期の団員、後輩の団員の皆様、色々サポートしていただき感謝の気持ちでいっぱいです。

そして当日、皆様の絶大なご協力があったのにもかかわらず良い結果が出せず、悔しい思いでいっぱいです。

ただ、今回消防大会に出場できたことは消防人生にとって良い経験となりました。本当にありがとうございました。



1番員
異 純也

本気で優勝を目指し訓練をしていた最中、訓練中に足を骨折。不甲斐なく1番員を川崎団員へ託し離脱しました。本当に感謝しかなく、言葉が出てきません。サポートして頂いた南東方面隊の皆様、本部事務局の皆様、本当に有難うございました。



1番員
川崎 直也

この度、小型ポンプ操法の1番員として出場いたしました。理想の操法がうまく出来ず、基準タイムもクリア出来ない時、訓練後の反省会や自主訓練にも皆さんに付き合ってもらい、なんとか形になっていきました。

優勝には手が届きませんでした。が、今回の訓練を通じて、南東方面隊の団結力が最高に高まったと思います。



2番員
松倉 良典

2番員として小型ポンプ操法に出場させていただきました。最初の頃は理想的な操法を中々出来ずタイムもかかってしまい何故上手く出来ないのかと悔しい気持ちでした。

ですが練習を重ねて行く度に、南東方面隊の方々、本部指導員の方々のアドバイスやサポートもあり徐々に上手な操法が出来るようになりました。

目標としていた優勝には届きませんでした。が、今回の訓練、大会の経験を、今後の自身の消防団活動に活かしていきたいと思えます。



3番員
阪口 将

この度、小型ポンプ操法の3番員として出場させて頂きました。4月から週2回の訓練が始まり、

当初は全く覚えられず、規律もワテンポ遅く辛酸を舐めました。訓練回数を重ね、残り回数が減るたびに焦りが募るが少しずつ正確迅速に出来る様になりました。ご指導頂いた消防本部指導者の皆様ありがとうございます。またホース巻きや機材設営、ビデオ撮影、助言など多くして頂いたサポートの皆様には感謝致します。

優勝は逃しましたが、貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。



補助員
浅野 真人

訓練期間中は、八尾市消防団本部の皆様、八尾市消防団の皆様には多大なサポートをしていただきありがとうございます。皆様の支えのおかげで訓練期間を乗り越えることが出来ました。結果は、残念ながら優勝とはなりませんでしたが、今回の経験を次に活かし消防団活動を送っていききたいと思えます。